

渋谷公園通り協議会 presents 公共空間デザインワークショップ

SHIBUYA PARK AVE. Design Workshop

渋谷公園通りの 未来ビジョンを考える デザイン・ワークショップ



参加応募はこちらのQRコード
又は下記URLからお願いします

<https://forms.gle/2EWPXrkzpVx7B6aq5>

講師・チューター



小野寺 康氏
(小野寺康都市設計事務所)



崎谷 浩一郎氏
(EAU 代表取締役)



吉谷 崇氏
(設計領域 代表取締役)



山田 裕貴氏
(Tetor 代表取締役)



上條 慎司氏
(上條・福島都市設計事務所)



山口 敬太氏
(京都大学 准教授)



御代田 和弘氏
(4FRAMES 代表)



伊藤 雅人氏
(日建設計)



小笹 泉氏
(IN STUDIO 共同主宰)



桂 有生氏
(横浜市 都市デザイン室)



今 佐和子氏
(国土交通省 関東地方整備局)



西村 亮彦氏
(国土館大学 准教授)

参加者 絶賛募集中！ (応募期間：2月24日まで)

- 渋谷駅から代々木公園にかけての神南・宇田川エリア一帯は、メインストリートである公園通りを中心に、大小様々なストリートの沿道に個性豊かな店舗や文化創造施設・産業が集積し、80~90年代よりストリート文化発信の地としての賑わいを見せてきました。
- 2000年代に入り、渋谷駅周辺で「100年に1度」の再開発ラッシュが進むとともに、2020年に始まったコロナ禍で人出が減る中、公園通りエリアではまちなかを回遊する歩行者の数が減少するとともに、空きテナントが急増するなど、まちの生き残りをかけた局面に突入しています。
- 自然と街を歩きたくなる「ウォーカブルシティ」を目指し、エリア内に集積する文化施設やクリエイティブ産業、多種多様な公共空地、代々木公園のみどり等の地域資源も活かしながら、世界都市・東京を代表するメインストリートのデザインを渋谷の街から提案してください。

テーマ

開催概要

皆さんの提案が地域のデザインノートになります！

説明会：3/4 (土) 14:00-18:00 キックオフMTG・レクチャー

第1回：3/5 (日) 9:00-18:00 レクチャー・エスキス

第2回：3/11 (土) 9:00-18:00 レクチャー・エスキス

第3回：3/19 (日) 9:00-18:00 レクチャー・エスキス

発表会：3/26 (日) 14:00-18:00 発表・最終講評

対象者：土木・建築・都市・ランドスケープ・アウターデザイン等を専攻する学生、及びこれらの分野での職務経験を有する35歳以下の社会人

上記日程に出来るだけ参加可能であること (応募多数の場合は選考あり)

参加費：学生5,000円・社会人15,000円 (WS成果冊子“デザインノート”1冊分を含む)

会場：SLOTH (渋谷区神南1-14-7 ワイズ神南ビル2F)

主催：渋谷公園通り協議会 (事務局：渋谷公園通商店街振興組合)

問合せ：nishimura@kokushikan.ac.jp (国土館大学・西村)

演習課題

計画対象地

<演習の目的>

- ・ 渋谷駅から代々木公園にかけての神南・宇田川地域は、メインストリートである公園通りを中心に、個性溢れるストリートが広がり、沿道には個性豊かな店舗や文化創造施設・産業、多種多様な公共空地等の地域資源が集積しています。
- ・ 一方、車両交通重視の道路設計により各ストリートや地域資源の関係性が弱く、来街者が時間消費できる滞留空間の不足も相まって回遊性が低いことから、歩行環境の改善と公共空間の一体的な活用を通じた歩きたくなる「ウォーカブル」なまちの実現が望まれています。
- ・ 2021年に官民連携の「渋谷公園通り協議会」が誕生し、「多種多様な人が憩い・集う歩行者中心の街」を目指し、歩行者優先の道路空間再編、AI・デジタル技術も活用しながら幅広い事業者を巻き込んだ公共空間の活用、芸術文化・スポーツ等の産業振興、市民参加による花と緑の育成保全等、持続的なまちづくりとエリア価値向上の取組が始動しました。
- ・ 2040年に向けたエリアのデザイン指針となる「デザインノート」の作成にあたり、学生・若手主体のデザインワークショップを開催し、世界都市 SHIBUYA・若者のまち渋谷を代表するメインストリートに相応わしいポストコロナの公共空間デザインを提案してもらいます。



<提案の条件>

- ・ 設計対象地：渋谷公園通り（+周辺の街路や広場・公園等のパブリック空間）
- ・ 計画条件：渋谷公園通りと沿道・隣接施設のあり方を一体で計画すること
- ・ 設計条件：空間デザインとセットで実現可能なプログラムも設計すること
- ・ 必須条件：渋谷公園通り協議会が掲げるまちづくりの方向性を踏まえること

<成果物>

- ・ 空間デザインが分かる図面・パース・3D等のビジュアル
（*模型製作は必須ではないが、希望があれば作業スペースの提供可）
- ・ 提案のコンセプトやプログラムが分かるダイアグラム等
- ・ その他、エリアのデザイン指針「デザインノート」に必要な各種情報

スケジュール

ワークショップ期間中、各グループのチューターがオンライン（Slack利用）で指導します！



説明会

3月4日（土）

1400-1500：キックオフミーティング（ガイダンス）
 1500-1600：レクチャー ①
 1600-1800：グループワーク

会場：SLOTH

プログラムの詳細は、参加人数や担当講師の都合により、若干変更させて頂く場合がございます。

担当講師

- ・ 西村 亮彦 氏（国士舘大学 准教授）
- ・ 今 佐和子 氏（国土交通省 関東地方整備局）
- ・ 小澤 広倫 氏（東急不動産 渋谷開発本部）

各回とも協議会メンバーと一緒に公園通りの将来像を議論します！

0900-1100：レクチャー ②
 1100-1230：エスキス 1
 1230-1330：昼休憩
 1330-1530：レクチャー ③
 1530-1700：エスキス 2
 1700-1800：グループワーク

会場：SLOTH

担当講師

- ・ 吉谷 崇 氏（設計領域 代表取締役）
- ・ 伊藤 雅人 氏（日建設計 | シブキタパートナーズ）
- ・ 上條 慎司 氏（上條・福島都市設計事務所 共同主宰）
- ・ 小笹 泉 氏（IN STUDIO 共同主宰）



DAY 1

3月5日（日）



DAY 2

3月11日（土）

0900-1100：レクチャー ④
 1100-1230：エスキス 3
 1230-1330：昼休憩
 1330-1530：レクチャー ⑤
 1530-1700：エスキス 4
 1700-1800：グループワーク

会場：SLOTH

担当講師

- ・ 山田 裕貴 氏（Tetor 代表取締役）
- ・ 御代田 和弘 氏（4FRAMES 代表）
- ・ 崎谷 浩一郎 氏（EAU 代表取締役）
- ・ 山口 敬太 氏（京都大学 准教授）

0900-1100：レクチャー ⑥
 1100-1230：エスキス 5
 1230-1330：昼休憩
 1330-1530：レクチャー ⑦
 1530-1700：エスキス 6
 1700-1800：グループワーク

会場：SLOTH

担当講師

- ・ 小野寺 康 氏（小野寺康都市設計事務所）
- ・ 桂 有生 氏（横浜市 都市デザイン室）
- ・ ゲスト講師（*近日公開予定）

講師陣も発表会に参加し、公園通りのデザインと一緒に議論します！



DAY 3

3月19日（日）



発表会

3月26日（日）

1400-1530 発表会
 1530-1730 講評・ディスカッション
 1730-1800 表彰・閉会
 （懇親会）

会場：アトミックセンター 渋谷東口駅前

ワークショップ終了後、5月の出版に向けて、事務局がデザインノートを編集します！



WSがない土日でも作業用に「ワーキングカフェ」SLOTHを開放

SLOTH開放日：3月12日・18日・25日